

国保みやざき

vol.4

2020年1月号

CONTENTS

01 クローズアップ

- 「年頭のご挨拶」

02 NEWS & TOPICS

- 心豊かな地域包括医療・ケアの在り方を共有
第30回宮崎県国保地域医療学会
- 資格・レセプト点検のポイントを確認
令和元年度レセプト点検確認事務研修会
- 健康づくり無関心層の行動を変える口コミ戦略
宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 委員研修会
- 「オレンジタイム」が映画館に初登場
オレンジタイム PR 動画を制作
- ホームページに施術所向けを新設
- 国保制度の改善強化を目指して
令和元年度国保制度改善強化全国大会



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

「年頭のご挨拶」



国民健康保険中央会
会長 岡崎 誠也

新年あけましておめでとうございます。

令和最初の新春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には日頃から国保中央会の運営に対しまして、ご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

ご案内のとおり、生産年齢人口の減少、少子高齢化に伴う社会保障費の増加、就業構造の変化など、国保制度を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、国保の事業運営は平成 30 年 4 月の新制度施行後につきましても、多くの市町村において一般会計から多額の繰入を行っているなど、依然として厳しくかつ困難な多くの課題に直面しております。

このような状況の下、国は人生 100 年時代を見据え、「誰もが安心できる全世代型社会保障制度」の構築を目指し、昨年「全世代型社会保障検討会議」を設置して、70 歳までの就業機会の確保や年金受給開始年齢の選択肢の拡大をはじめとする、医療、介護を含む社会保障全般にわたる改革の議論を進めていくこととしています。

この改革を進めるに当たっては、健康寿命の延伸も重要視されており、誰もがより長く元気に活躍できるよう、今後ますます医療保険者が

予防・健康づくり事業を積極的に推進していくことが重要な課題となっております。

また、昨年 5 月に成立した健康保険法等の一部を改正する法律において、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が盛り込まれ、本年 4 月から施行されます。

この法律による改正後の高齢者医療確保法において、国保連合会及び中央会は、広域連合間、あるいは市町村間の連絡調整を行うとともに、専門的な技術又は知識を有する者の派遣や情報提供、保健事業の実施状況の分析及び評価、その他必要な支援を行う旨の努力義務規定が盛り込まれ、その役割と責任を果たしていくことが強く求められています。

具体的には、国保データベース（KDB）システムによる各種データ提供等の支援をはじめ、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業による保健事業支援など、より効率的かつ効果的な健康づくりに貢献することが期待されております。

このような状況の中で、本会は、全国の国保連合会の皆様とこれまで以上に一体となり、全国知事会、全国市長会、全国町村会をはじめとする地方団体や国保組合などの関係団体とも十分に連携を図りながら、保健事業はもとより、医療費の審査支払や事務処理システムの開発・運用など、保険者の皆様の業務支援に総力をあげて取り組んでまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

結びに、新しい年が明るく希望に満ちた素晴らしい一年となることを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和 2 年 元旦

心豊かな地域包括医療・ケアの在り方を共有

●第30回宮崎県国保地域医療学会

10月19日(土)・20日(日)、第30回宮崎県国保地域医療学会をシーガイアコンベンションセンターで開催し、約260人が参加しました。今回で30回を迎えた本学会は地域保険としての国民健康保険の理念を踏まえ、国民健康保険病院や診療所をはじめ、保健・医療・福祉の関係者が一堂に会し、地域包括医療・ケアの実践の方途を探求し相互研さんを図ることを目的としています。

初日は、2つの会場に分かれて24題の研究発表を実施したほか、認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル)山口育子理事長による「患者の理解を求めて進める地域包括ケア」と題した特別講演が行われました。

2日目は、12題の研究発表が行われたほか、「地域医療の魅力」をテーマにパネルディスカッションが行われました。



お問い合わせ先 保険者支援課

TEL 0985-25-5244 / FAX 0985-31-4388

E-mail: jigyuu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

資格・レセプト点検のポイントを確認

●令和元年度レセプト点検確認事務研修会

11月1日(金)、宮崎県との共催でレセプト点検確認事務研修会を本会で開催し、市町村職員など約70人が参加しました。

研修会では、宮崎県国民健康保険課が医科点数表の解釈と結核、精神病に係る交付申請の取扱いについて説明を行った後、本会の療養費担当が、柔道整復、はり、きゅう及びあん摩・マッサージに関する療養費の審査について説明を行いました。

また、本会の審査担当が、医科・歯科の分野で保険者から提出された疑問点、再審査で挙げた事例について、審査で減点となるポイント等を説明。また、本会職員が外部研修で学んだことを基に再審査申出時の確認事項および保険診療における医薬品の取扱いについて説明を行いました。

その他、グループワークでは、資格点検担当、レセプト点検担当に分かれて、業務内容に関する情報交換を行いました。



お問い合わせ先 審査第1課 審査委員会係

TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642

E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

健康づくり無関心層の行動を変える口コミ戦略

●宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 委員研修会

11月12日（火）、宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会を宮崎市で開催し、県・市町村国保運営協議会委員および担当職員130人が参加しました。

研修会では、株式会社つくばウエルネスリサーチ取締役の塚尾晶子氏を講師に迎え、「健康づくり無関心層対策としての口コミ戦略 -健幸アンバサダーの取組-」と題した講演を実施。住民の約7割が「健康づくり無関心層」であり、ヘルスリテラシー（健康に関する知識や意識）が低く、従来の健康施策が届いていないとの研究結果が紹介されました。

また、健康づくり無関心層の行動を変えるための手段として、家族や友人など身近な人からの「口（くち）コミ」が有効である研究結果を踏まえ、全国で実施している健康情報を伝えるインフルエンサー（周囲に影響を与える人）である「健幸アンバサダー」の養成講座で実際に行われている筋力トレーニング法などを交えて紹介がありました。



養成講座の一部を受講者も体験

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

「オレンジタイム」が映画館に初登場

●オレンジタイム PR 動画を制作

県内保険者と共同で制作している「オレンジタイム」のPR動画をイオンモール宮崎のセントラルシネマ宮崎にて上映します。

PR動画は、「オレンジタイム」をより多くの人に知ってもらうために制作したもの。テレビやラジオだけではなく、映画館を活用することで「オレンジタイム」のさらなる認知度向上を目指します。

上映期間は、1月3日（金）～1月30日（木）でYouTubeからもご確認いただけます。ぜひ、ご覧ください。

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

ホームページに施術所向けを新設

本会ホームページに「柔道整復施術療養費」および「はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧療養費」に関するページを追加しました。受付締切日や各種様式等を掲載していますので、ぜひ活用してください。

ホームページに遊びに来てね！！

宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」



国保制度の改善強化を目指して

●令和元年度国保制度改善強化全国大会

11月28日（木）、令和元年度国保制度改善強化全国大会がニッショーホール（東京都）で開催されました。本大会は、国保が地域保険としての機能を十分に発揮できるように、制度の改善強化を図ることなどを目的に毎年開催しており、県内からは河野正和副理事長（都農町長）をはじめ、10町村15人が参加しました。

議事では、国民皆保険制度を持続可能なものとするため財政基盤強化のための公費投入の拡充や、地域医療構想の推進にあたって、公立・公的医療機関の果たす役割を十分に踏まえて地域医療の確保・支援策を講じるなど、9項目を求める決議を採択しました。（下記参照）

本県では地元選出国會議員に対し、河野副理事長が大会で採択された決議に基づく要望事項についての陳情行動を行いました。

また、国会や政党、政府関係者などに対する代表陳情行動では、本県選出議員の松下新平議員を含む国會議員に対し、陳情書を手渡しました。



決議

本日ここに、全国の国民健康保険関係者が一堂に会し、国民健康保険が直面する諸問題の改善を期して、国保制度改善強化全国大会を開催し、慎重審議した結果、次のとおり満場一致これを採択した。
国は、国民健康保険制度の現状を踏まえ、次の事項を必ず実現されるよう本大会の総意をもって強く要望する。

記

- 一、医療保険制度の一本化を早期に実現すること。
- 一、国保の財政基盤強化のための公費投入の拡充を行うこと。
- 一、普通調整交付金が担う自治体間における所得調整機能は、今後その機能を維持し、見直しを行わないこと。
- 一、子どもの医療費助成等の地方単独事業に係る国庫負担減額調整措置の全廃及び子どもに係る均等割保険料（税）の軽減制度の創設を行うこと。
- 一、保険者努力支援制度等の保険者インセンティブが有効に活用されるよう、財政支援をはじめとした必要な措置を講じること。
- 一、健康寿命の延伸に向けた地方自治体等の健康づくりの取組を推進するため、KDBシステム等を活用した保健事業への支援を更に充実させること。
- 一、医師をはじめとした医療・介護人材の確保、地域偏在の解消のため、必要な措置を講じるとともに、地域医療構想の推進に当たっては、公立・公的医療機関の果たす役割を十分踏まえて地域医療の確保に努め、併せて十分な支援策を講じること。
- 一、オンライン資格確認システム等の構築に向け、国の責任において財政支援をはじめ必要な措置を講じること。
- 一、国民健康保険組合の健全な運営を確保すること。

右 決議する。

令和元年十一月二十八日

国保制度改善強化全国大会

お問い合わせ先 総務企画課 総務係

TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

風しんの追加的対策に係る Q&A (第3回)

本年4月から、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの追加的対策が実施されています。

本Q&Aでは、医療機関等や市町村からの問い合わせが多い事例について掲載します。

事例 1

【質問】請求総括書は、消費税率が異なる市区町村別請求書や県内の市町村・県外の市区町村ごとに添付するのでしょうか。

【回答】請求総括書は1枚でご提出ください。

<参考>

「医療機関・健診機関向け手引き(第3版)2019年7月10日改正(2019年10月31日一部改訂)」の37、40～41ページに記載。*

事例 2

【質問】クーポン券を貼り間違えました。どのように対応すればよいのでしょうか。

【回答】

	クーポンの種類	
	医療機関控え	ご本人控え
受診票	「ご本人控え」等の記載を二重線で消し、余白に「国保連提出用」と記載して国保連にご提出ください。	
予診票	「医療機関控え」の記載を二重線で消し、余白に「国保連提出用」と記載して国保連にご提出ください。	<p>予防接種の「ご本人控え」は、予防接種済証を兼ねています。「ご本人控え」のクーポン券を貼付した予診票は、必ずご本人にお渡しください。</p> <p>予診票原本に「ご本人控え」のクーポン券を貼付した場合、その予診票はご本人にお渡しし、新たに国保連提出用の予診票を作成してください。</p> <p>貼付すべきクーポンがお手元でない場合等は、クーポン券を発行した市区町村へご相談ください。</p>

<参考>

「医療機関・健診機関向け手引き(第3版)2019年7月10日改正(2019年10月31日一部改訂)」の55ページに記載。*

※手引きが更新された場合は、ページ数が変わる可能性があります。

▼手引き掲載箇所【厚生労働省ホームページ】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000116890_00003.html

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

風しん抗体検査・予防接種を受けましょう

●全国平均を下回る本県の検査受検率等

平成 31 年 4 月から開始した「風しんの追加的対策」において、本県の抗体検査受検率および予防接種接種率が全国 46 位となっていることが分かりました。

2019 年 9 月 25 日現在における全国の風しん発生報告数は 2,195 件で、居住地を問わず感染の恐れがあります。

今年の 7 月からは、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界中から多

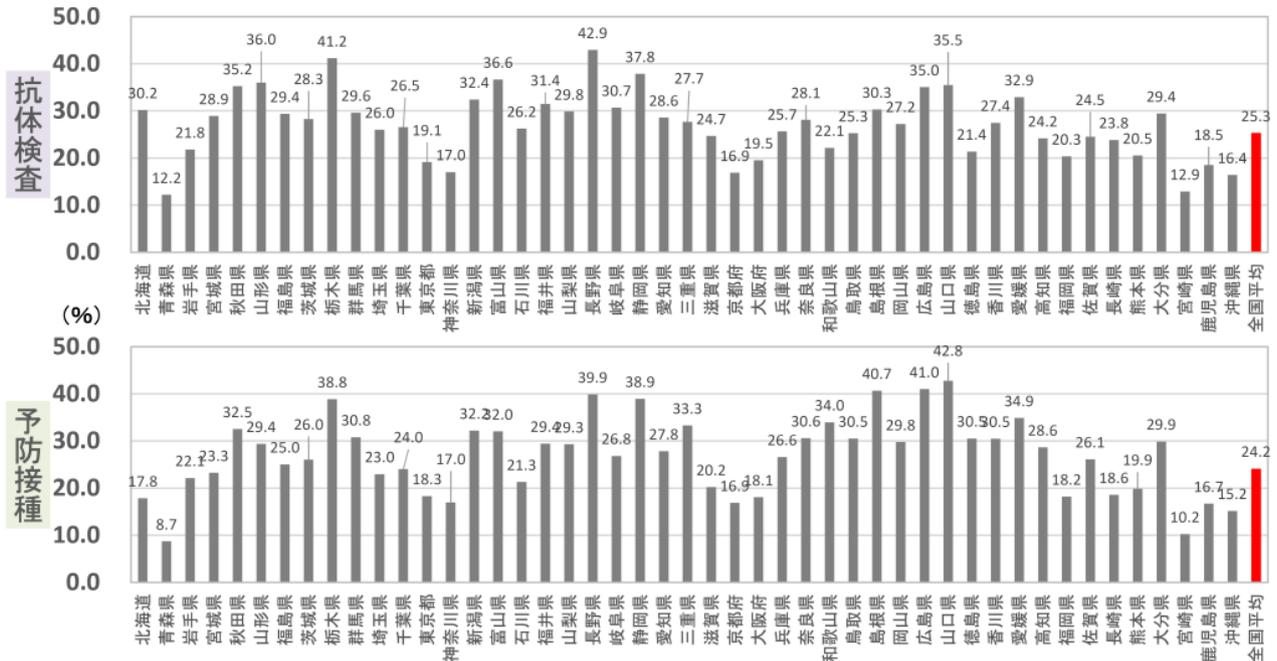
くの人が日本を訪れることが予想されます。

自分自身の感染防止、また、周囲への感染拡大防止のためにも抗体保有率の向上は急務となっています。

お住まいの市町村から、風しん抗体検査・予防接種の案内が届いた人は、自分自身や大切な人、周囲の人を守るために、抗体検査を受け、必要な場合は予防接種を受けましょう。

都道府県別の進捗状況(4~9月実施状況)

進捗状況: 今年度、抗体検査を受けることが見込まれる方(約330万人)又は定期接種を受けることが見込まれる方(約70万人)に対する本年9月末までの実績



抗体検査の進捗率 = 抗体検査の実績数 / (都道府県別40~47歳人口 × 51%※1)
 予防接種の進捗率 = 予防接種の実績数 / (都道府県別40~47歳人口 × 51%※1 × 21%※2) ※集合契約を通じて実施した数と自治体が独自に実施した数との合計
 ※1 51% = 330万人 / 646万人 ※2 21% = 対象世代の抗体保有率から推計される陰性の割合の全国平均値

▲出典：第 29 回厚生科学審議会感染症部会資料

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係
 TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
 E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合通信

不審電話にご注意を！！



保険料の還付や高額療養費といった理由で、市町村職員などのかたった不審電話が多くなっています。特に高齢者を狙った不審電話が多くなっています。

【事例】

『高額療養費の払い戻しが〇〇,〇〇〇円あり、還付手続きの通知を送付しているが、請求が無いため電話した。請求の申請期間が終わっているが、銀行名、口座番号を教えてくださいれば還付する。銀行振り込みにするので、この後手続きは銀行担当者から連絡させる。』

その後、銀行担当者から連絡があり、『これから職員を△スーパーにあるATMに行かせて一緒に手続きする。』と言ってATMに誘導し、『担当者が行けなくなった。携帯電話で手続きを教えるので、その通りに操作してほしい。』と言って、不慣れな操作により振り込ませるというものです。

よくある事例はこのようなものです。申請期限を過ぎた還付があると、急いで手続きしないといけないと焦らせるものです。

市町村担当課や後期高齢者医療広域連合からの電話で、ATMに誘導することは絶対にありません。銀行口座などの説明で不明な点があったり、怪しいと思ったりした場合は、住所地の市町村担当課や後期高齢者医療広域連合へ電話等で確認してください。

県内の不審電話の事例を広域連合のHPにて公表しています。参考にしてください。

◆宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ
<http://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>



お問い合わせ先

宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

こくほ随想「セルフメディケーションと医療のかかり方」

岩手医科大学客員教授（前厚生労働省政策参与） 武田 俊彦

セルフメディケーションという言葉がある。WHO（世界保健機関）の定義によれば、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」という意味である。我が国においても、最近いわゆるセルフメディケーション税制も導入され、政府としても自分で一般用医薬品を購入して服薬することが推奨されているが、なかなか進んでいない。医療保険が薬をもらうため安易に利用されているとの指摘もある。

現在、一般用医薬品の市場規模は医療用医薬品の10分の1でしかない。一般用医薬品にドリンク剤等の指定医薬部外品を含めても、民間調査機関推計で約8300億円だが、医薬品全体は約10兆円である。かつての市場シェアはもっと大きかったが、皆保険達成後急速に医療用医薬品のシェアが拡大した。それだけ医療機関へのアクセスが改善したことは評価されるべきだが、行き過ぎも懸念され、薬をもらうために医療機関を受診する、薬を出してくれる医療機関を探す、ということも稀な事例ではないと思われる。

これは、医療保険財政への悪影響という意味で大きな問題と言えるが、医療の利用の仕方という意味における問題でもある。皆保険制度が国民の医療へのアクセスを保障した功績は大きいですが、皆保険制度という貴重な財産を後世に残していくためにも、患者の側も自分の健康を自分で考えることが必要ではないだろうか。

まず、医薬品に関する正しい知識が必要である。医師が処方する医療用医薬品の方が一般用医薬品よりも切れ味がいい、という印象が一般的だと思うが、今や薬局で売られている薬の多くが医療用医薬品だった成分を用いている。医療用成分を一般用医薬品にスイッチして用いる、という意味でスイッチOTCと呼ばれているこれらの製品は、実は簡単に見分けることができる。セルフメディケーション・税・控除対象とのマークが外箱に表示されているもの、つまり、税控除の対象製品はスイッチOTC医薬品なのである。スイッチOTC医薬品だけでは対象が少なすぎるとの意見もあったが、2019年7月現在で1,744品目に達しており、その多様さを知るには、薬局で実際に手にとって見ればいい。必要な薬が分かっているならば、一般用医薬品は最も早く手に入れられる。

また、薬に関して専門家に相談を行う事も大切である。健康サポート薬局という認定制度が始まっていて、調剤だけではなく、一般用医薬品も含めて薬の相談に幅広く応じてもらえる。その数も増えつつある。

そして、もちろん、軽度の症状であっても、重大な病気が隠れていることがあり、必要な時には医師の受診をためらってはいけない。高齢化に伴い、医師の指導を受けながら暮らす人も増えており、このような場合は、自己判断で医薬品を買うことは危険な場合もある。多くの医師にかかると、重複投薬の恐れも出てくる。何

でも相談できるかかりつけ医を持つことが重要になっている。

薬について考えるということは、このように医療のかかり方を考えることに通じる。医師の説明をよく聞いた上で、必要以上に医療に頼らない、健康に関する自覚を持った賢い患者になる。セルフメディケーションは、単に医師にかからず薬局に行こう、ということではなく、そのような賢い患者になることを目的とするものだと思う。

医療保険の問題は、難しい。保険財政が黒字になったけれども患者が必要な医療が受けられない、ということではいけないが、国民が医療を思うままに受けて、それで医療体制や財政が破綻したということが起きてはいけない。皆保険は、貴重な財産として守って行かなければならないものであり、そのためには賢い患者になる、賢い医療のかかり方を考える、そういうことが必要だと考える次第である。

(記事提供 社会保険出版社)



【プロフィール】
武田 俊彦
(たけだ としひこ)

生年月日 昭和 34 年 9 月 2 日

出身地 岩手県

岩手医科大学 客員教授

ボストンコンサルティンググループ シニアアドバイザー

東京海上日動火災保険株式会社 顧問

前厚生労働省政策参与

【略 歴】

1983 年東京大学法学部卒業、厚生省入省。大蔵省主計局、ジェトロ・ニューヨーク事務所、北海道庁への出向などを経て 1999 年に大臣秘書官(丹羽雄哉厚生大臣)。2000 年に医政局企画官。以後、主に医療分野を担当し、医政局経済課長、同政策医療課長や保険局国民健康保険課長、同総務課長を歴任。その後社会保障担当参事官と

して社会保障・税一体改革を担当。2 年間の総務省出向(消防庁審議官)を経て、官房審議官(医療保険担当)、政策統括官(社会保障担当)、医薬・生活衛生局長、医政局長。2018 年 7 月退官。2018 年 11 月、厚生労働省政策参与に就任。2019 年 9 月退任。

【学会、委員等】

日本医療・病院管理学会、医療経済学会に所属。

日本医師会 医療政策会議 委員

【共 著】

オバマ政権はアメリカをどのように変えたのか—支持連合・政策成果・中間選挙
吉野孝他編著 東信堂 2010

【論文・寄稿】

- ・「医療・介護改革の羅針盤：シミュレーションの概要と診療・介護報酬改定の今後」
「病院」第 71 巻第 11 号(共著)
- ・「わが国にふさわしい「非営利ホールディングカンパニー」構想とは」
「病院」第 73 巻第 8 号
- ・「世代間格差論に対する考え方—社会保障の教育推進に関する検討会資料から—」(上・下)
「週刊社会保障」No.2679,2012 年 5 月 28 日、
No.2680,2012 年 6 月 4 日

こくほデータ

(注) 数値は、国保事業年報より

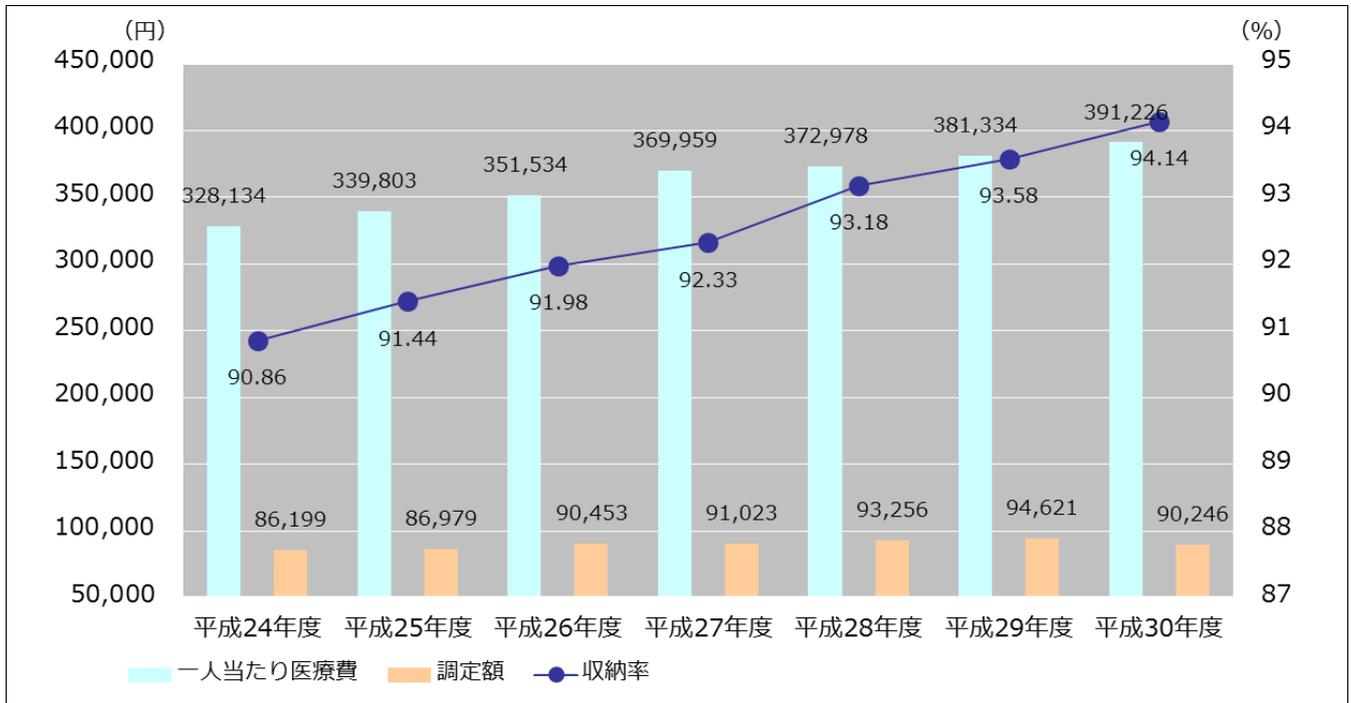
●年間平均被保険者数および世帯数（市町村分）



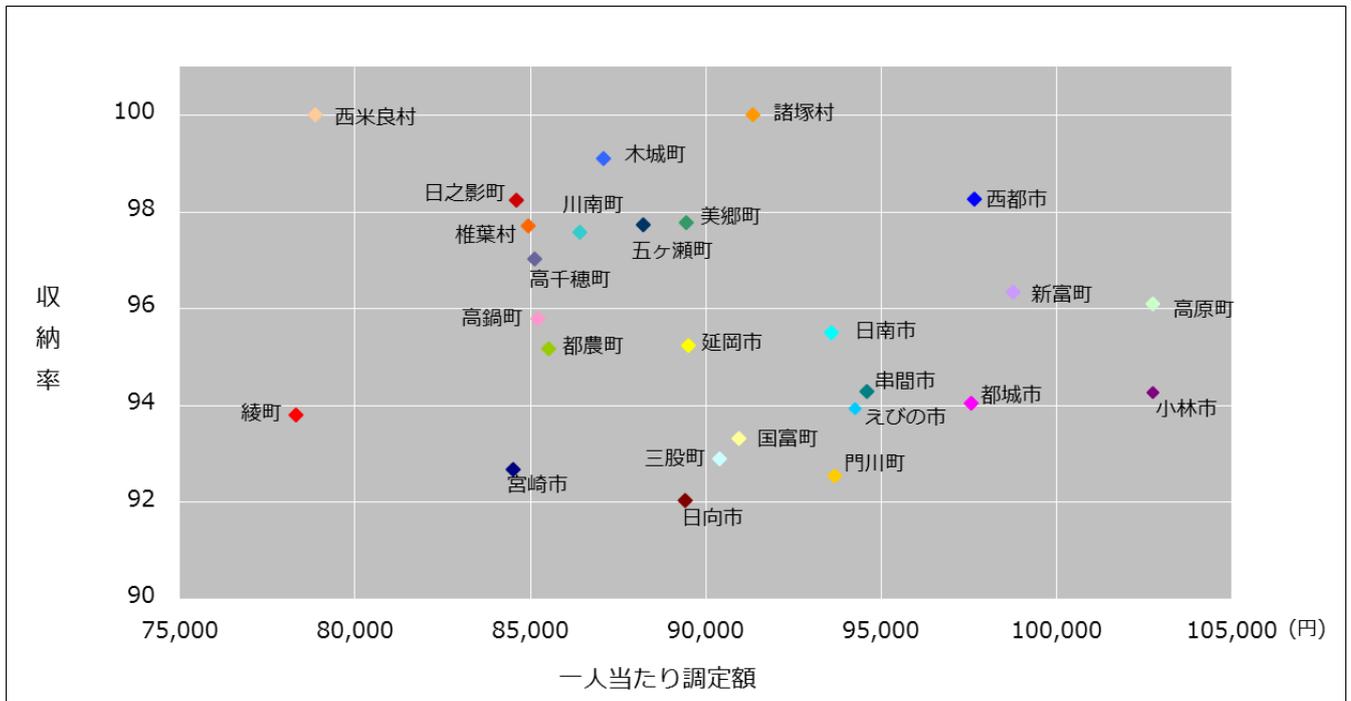
●国保医療費の推移（市町村分）



●一人当たり医療費・調定額および現年度分収納率状況（市町村分）



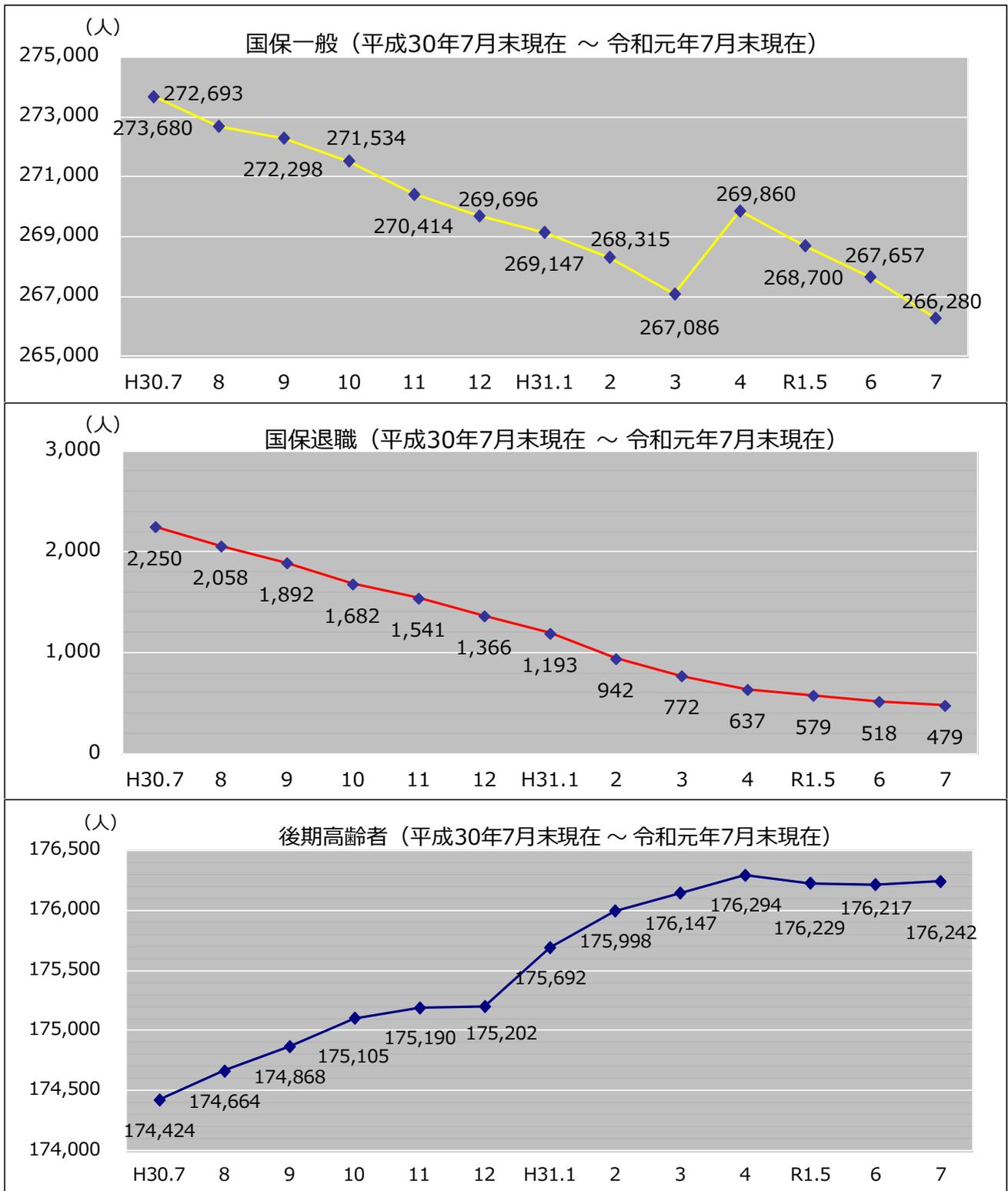
●平成30年度 市町村別保険税一人当たり調定額と現年度分収納率状況



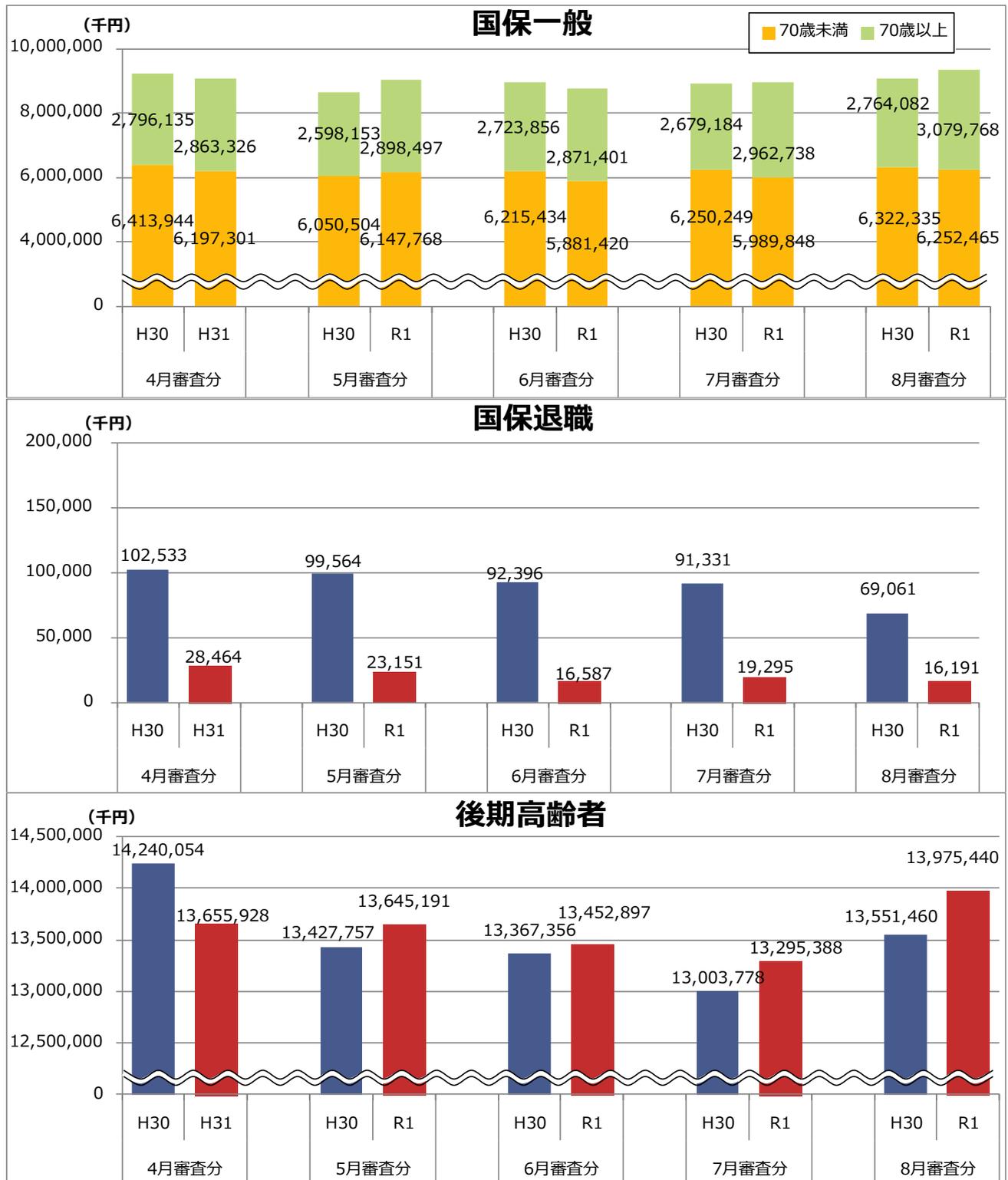
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移

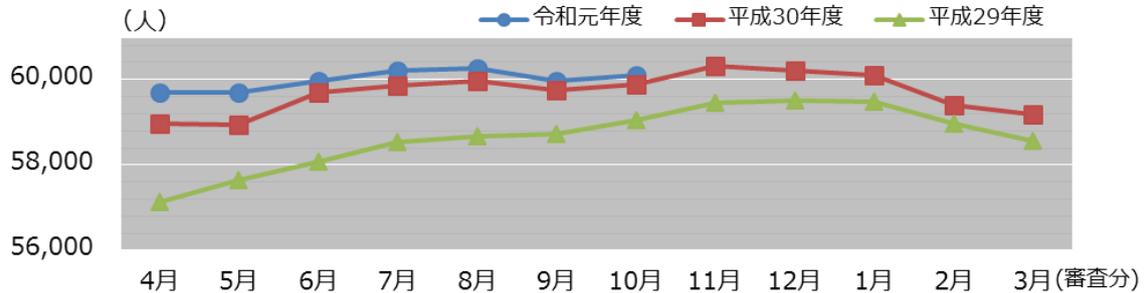


● 月別医療費



介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ (平成 31 年 4 月 審査分～令和元年 10 月 審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	30/4月～30/10月	31/4月～01/10月	対前年度伸び率	30/4月～30/10月	31/4月～01/10月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	282,699	294,340	104.1	17,644,655,548	17,962,525,377	101.8	8
都城市	152,509	153,070	100.4	9,172,700,625	9,189,845,353	100.2	13
延岡市	114,789	114,826	100.0	7,260,248,379	7,331,608,863	101.0	10
日南市	48,787	49,951	102.4	3,491,566,904	3,441,014,622	98.6	19
小林市	44,428	44,498	100.2	3,098,175,945	3,114,414,339	100.5	12
日向市	40,265	39,044	97.0	2,735,401,653	2,771,577,520	101.3	9
串間市	16,612	16,158	97.3	1,309,159,908	1,295,941,851	99.0	18
西都市	25,379	25,844	101.8	1,993,108,398	1,984,281,541	99.6	16
えびの市	21,781	21,668	99.5	1,656,325,179	1,665,121,818	100.5	11
三股町	17,966	17,616	98.1	1,167,718,229	1,163,381,851	99.6	15
高原町	7,833	8,522	108.8	629,991,339	663,039,903	105.3	2
国富町	18,629	18,973	101.9	1,232,548,946	1,279,763,476	103.8	5
綾町	6,190	5,881	95.0	444,819,299	437,066,005	98.3	20
高鍋町	12,702	12,894	101.5	907,392,318	924,060,123	101.8	7
新富町	9,331	9,341	100.1	727,795,546	724,541,456	99.6	17
西米良村	924	893	96.7	91,314,658	85,380,125	93.5	25
木城町	4,402	4,641	105.4	363,250,502	352,835,761	97.1	21
川南町	10,295	10,483	101.8	816,016,631	849,275,711	104.1	3
都農町	7,349	6,893	93.8	565,403,249	536,437,473	94.9	24
門川町	12,809	12,980	101.3	797,579,869	763,176,951	95.7	23
諸塚村	1,845	1,753	95.0	115,424,817	107,211,928	92.9	26
椎葉村	2,843	2,861	100.6	198,753,180	206,508,759	103.9	4
高千穂町	10,076	10,022	96.4	699,928,618	720,225,350	102.9	6
日之影町	3,757	3,620	95.6	341,967,647	362,930,948	106.1	1
五ヶ瀬町	2,956	2,825	98.5	211,258,619	210,870,705	99.8	14
美郷町	6,924	6,817	99.5	558,441,878	541,960,958	97.1	22
市町村計	884,080	896,414	101.4	58,230,947,884	58,684,998,767	100.8	

- * 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- * 前年度伸び率は、平成 30 年度を 100 とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（1月～2月）

●1月

日	曜	行事	場所
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	金	宮崎県国保診療施設連絡協議会役員会議	国保連 本館 1 階ライブラリー室
		柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	土	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
22	水	広報委員会・広報調査研究委員会 合同委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	木	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
24	金	宮崎県国保診療施設連絡協議会事務長会議	国保連 本館 4 階大会議室
27	月	国民健康保険税収納率向上実地研修支援事業（～28 日）	西都市役所
		介護保険 新規指定事業所説明会	国保連 東別館 1 階会議室
		在宅保健活動ひまわり会作業部会	国保連 本館 4 階北小会議室
28	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保主管課長会議	国保連 本館 4 階大会議室
29	水	国民健康保険税収納率向上実地研修支援事業（～30 日）	日向市役所

●2月

日	曜	行事	場所
3	月	宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第 2 回運営委員会	国保連 本館 4 階大会議室
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
15	土	国保審査委員会（～19 日）	国保連 本館 4 階大会議室
17	月	国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
18	火	理事会・通常総会	ニューウェルシティ宮崎
19	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
21	金	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
26	水	介護保険 新規指定事業所説明会	国保連 東別館 1 階会議室

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー

皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

**Orange
Smile**
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき vol.4 2020年1月号

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>